

12月9日（火） 普通科普通修学旅行に係る課題研究プレゼンテーション

6限終了後、今年度の普通科普通修学旅行に係る課題研究のプレゼンテーションを行いました。

第2学年普通の生徒315名は、10月14日(火)から17日(金)までの4日間、修学旅行で鹿児島を訪れました。生徒たちはグループ毎に課題を設定し、事前学習を重ねてその課題に関する研究をしてきました。修学旅行後には、現地での研修成果に基づいてまとめを行い、各クラスで研究発表をしました。その中からクラス代表を1グループずつ選出し、今回1年生も参加して合同プレゼンテーションをアカシヤホール（講堂）で実施しました。

各クラスの代表により、設定テーマ（『**持続可能な社会の実現**』に向けた自分たちのメッセージ）に沿った発表（種子島の農業、ロケット開発、屋久島の自然、エネルギー問題など）が順次行われました。終了後にはアンケートを実施し、後日ベスト・プレゼンテーションを選出する予定です。

学年主任の挨拶



会場内の様子



1組（種子島の自然について）



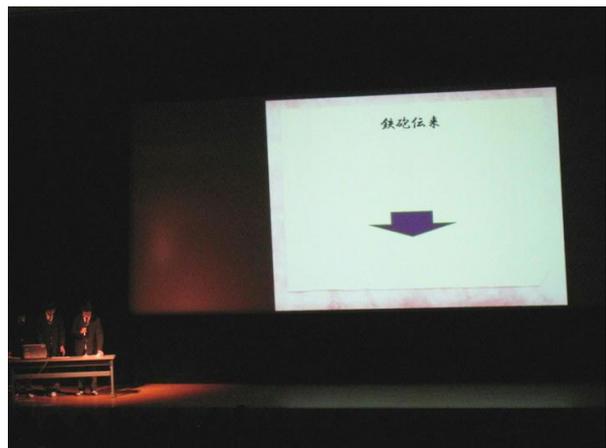
2組（種子島の課題について）



3組（自然と水力発電の活用）



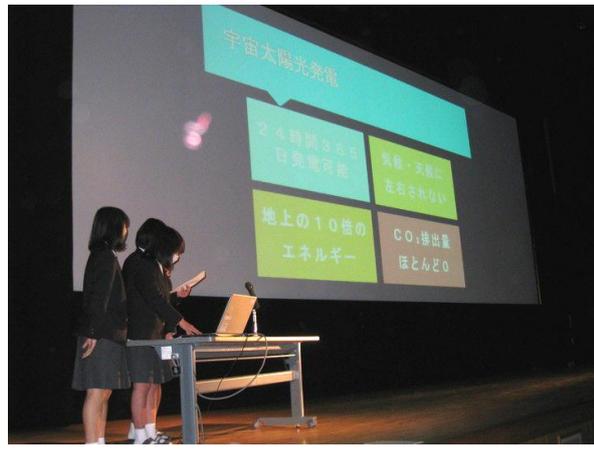
4組（種子島の歴史）



5組（ロケットと環境のかかわり）



6組（宇宙にある持続可能エネルギー）



7組（種子島の歴史と今）



8組（もののけ姫から考える自然保護）



9組（エネルギー問題について）



生徒はメモを取りながら視聴していました

